

学位請求論文

信に実現する涅槃道

—三一問答考究—

真宗学 専攻

山元 一志

目次

序章 問題の所在	1
第一章 本願の成就	
(1) 法然との出遇い―回心の体験	6
(2) 顕真实教の明証	10
(3) 本願成就文について	14
第二章 選択本願の行信	
(1) 法然の遺した課題	20
(2) 行・信の二願建立	24
(3) 「信巻」別序	28
(4) 大信釈―親鸞の方法論	33
第三章 三問答の思想背景―経論釈の展開	
(1) 第十八願とその成就文	41
(2) 曇鸞の三不信	47
(3) 道綽の三不三信の誨	49
(4) 曇鸞・道綽・善導の師資相承	51

(5) 善導の三心積	53
(6) 釈文証と総結の文―聖道門への応答を中心に	62

第四章 己証としての三一問答

(1) 字訓釈	67
(2) 仏意釈―至心釈	70
(3) 仏意釈―信樂釈	77
(4) 仏意釈―欲生釈	83
(5) 問答結歸	98

結章 信心(願生心)の具体相	100
----------------	-----

脚注	111
----	-----

参考文献

凡例

- 一、 原漢文のものは、筆者が『真宗聖典』（東本願寺出版部）を参考に書き下し、読み易いよう適宜整文した。また左訓は省略した。
- 一、 旧漢字・旧仮名遣いは、原則として現行のものに改めた。
- 一、 仮名書きのものは、原則として平仮名に統一した。
- 一、 人物への敬称は省略した。
- 一、 主な引文の出典については、左記のように略記した。
 - ・『定本親鸞聖人全集』↓『定親全』
 - ・『聖教全書』↓『聖全』
 - ・『曾我量深選集』↓『曾我選集』